

授業概要（シラバス）

タイトル	内容	
授業科目	一般教養 I	
実務家教員	－	
学部・学科	ホテル観光学科	
履修年次	1 年次	
開講区分	後期	
科目区分	必修	
授業方法	演習	
授業時間	3 0 時間	
授業回数	1 5 回	
授業概要	ビジネスで一般的に使用される熟語、四字熟語、慣用句などを学ぶ	
授業の進め方	問題集に基づき、指定された範囲の確認テストを実施する	
達成目標	一般教養として社会で求められる漢字能力を身に付けることを目的とする	
教科書	問題集・プリント	
特記		
授業計画	1	訓読み・送り仮名 1
	2	訓読み・送り仮名 2
	3	熟語 1
	4	熟語 2
	5	熟語 3
	6	異字同訓・同音異義
	7	誤字訂正 1
	8	誤字訂正 2、類義語
	9	反対語
	10	漢字の意味・使い方 1
	11	漢字の意味・使い方 2
	12	項目別模擬試験 1
	13	項目別模擬試験 2
	14	直前模擬試験 1
	15	直前模擬試験 2
成績評価方法 (試験実施方法)	模擬試験100% 模擬試験における得点で評価	
備考		

授業概要（シラバス）

タイトル	内容	
授業科目	キャリアデザイン I	
実務家教員	ー	
学部・学科	ホテル観光学科	
履修年次	1 年次	
開講区分	後期	
科目区分	必修	
授業方法	演習	
授業時間	3 0 時間	
授業回数	1 5 回	
授業概要	面接試験で求められるビジネスマナーの基礎を学ぶ	
授業の進め方	座学を基に実技練習を行い、効果測定を行う	
達成目標	面接時の入退室及び自己 P R が出来るようになる	
教科書	オリジナルテキスト	
特記		
授業計画	1	面接の基本
	2	入退室の仕方、身嗜みチェック
	3	入退室効果測定
	4	自己 P R 作成 1
	5	自己 P R 作成 2
	6	自己 P R 作成 3
	7	自己 P R 効果測定
	8	面接質問項目 1
	9	面接質問項目 2
	10	面接質問項目 3
	11	面接効果測定
	12	受験先シミュレーション
	13	面接カードの作成
	14	模擬面接試験（効果測定）
	15	模擬面接試験の検証
成績評価方法 (試験実施方法)	効果測定100% 実技による効果測定	
備考		

授業概要（シラバス）

タイトル	内容	
授業科目	Word基礎	
実務家教員	－	
学部・学科	ホテル観光学科	
履修年次	1 年次	
開講区分	後期	
科目区分	選択	
授業方法	演習	
授業時間	3 0 時間	
授業回数	1 5 回	
授業概要	PCの基礎操作並びにWordの基礎操作を理解する	
授業の進め方	テキストによる講義と問題演習により、知識の定着を図る	
達成目標	テキストを確認しながら練習問題を解くことが出来る操作力を身に付ける	
教科書	テキスト及び参考書	
特記		
授業計画	1	文章の作成
	2	文章内の移動
	3	文章の書式設定①
	4	文章の書式設定②
	5	オプションの設定、表示のカスタマイズ①
	6	オプションの設定、表示のカスタマイズ②
	7	文章の印刷、保存①
	8	文章の印刷、保存②
	9	文字列・段落の挿入①
	10	文字列・段落の挿入②
	11	文字列・段落の書式設定①
	12	文字列・段落の書式設定②
	13	文字列・段落の並び替え、グループ化①
	14	文字列・段落の並び替え、グループ化②
	15	文字列・段落の並び替え、グループ化③
成績評価方法 (試験実施方法)	効果測定100% 実技による効果測定	
備考		

授業概要（シラバス）

タイトル	内容	
授業科目	Word応用	
実務家教員	－	
学部・学科	ホテル観光学科	
履修年次	1 年次	
開講区分	後期	
科目区分	必修	
授業方法	選択	
授業時間	3 0 時間	
授業回数	1 5 回	
授業概要	PCの基礎操作並びにWordの応用的な操作を習得する	
授業の進め方	問題演習と解説に加え、必要に応じて復習講義を行い、より高度な知識定着を図る	
達成目標	MOS Wordレベルの操作を習得する	
教科書	テキスト及び参考書	
特記		
授業計画	1	表の作成
	2	表の変更①
	3	表の変更②
	4	リストの作成、変更①
	5	リストの作成、変更②
	6	参照のための情報・記号の作成、管理①
	7	参照のための情報・記号の作成、管理②
	8	標準の参考資料作成、管理①
	9	標準の参考資料作成、管理②
	10	グラフィック要素の挿入①
	11	グラフィック要素の挿入②
	12	グラフィック要素の書式設定①
	13	グラフィック要素の書式設定②
	14	SmartArtの挿入、書式設定①
	15	SmartArtの挿入、書式設定②
成績評価方法 (試験実施方法)	効果測定100% 実技による効果測定	
備考		

授業概要（シラバス）

タイトル	内容	
授業科目	言語知識（英会話）Ⅰ	
実務家教員	○	
学部・学科	ホテル観光学科	
履修年次	1 年次	
開講区分	前期	
科目区分	選択	
授業方法	演習	
授業時間	4 5 時間	
授業回数	2 3 回	
授業概要	ネイティブスピーカーとの英会話レッスンで全員が発話しつつ授業を進めていく。	
授業の進め方	各種資料とロールプレイングとディスカッションを通じ、専門的な知識と思考の定着を図る	
達成目標	基本的な英会話ができるようになる	
教科書	テキスト及び参考書	
特記		
授業計画	1	Hello! (Introductions)①
	2	Hello! (Introductions)②
	3	Hello! (Introductions)③
	4	Your World (Countries)①
	5	Your World (Countries)②
	6	Your World (Countries)③
	7	All about you (Occupations)①
	8	All about you (Occupations)②
	9	All about you (Occupations)③
	10	Family and friends (Talking about people you know)①
	11	Family and friends (Talking about people you know)②
	12	Family and friends (Talking about people you know)③
	13	Family and friends (Talking about people you know)④
	14	The way I live (Lifestyle and hobbies)①
	15	The way I live (Lifestyle and hobbies)②
	16	The way I live (Lifestyle and hobbies)③
	17	The way I live (Lifestyle and hobbies)④
	18	Every day (Routines)①
	19	Every day (Routines)②
	20	Every day (Routines)③
	21	My favourites (Things you like)①
	22	My favourites (Things you like)②
	23	My favourites (Things you like)③
成績評価方法 (試験実施方法)	平常点100% 授業への参加姿勢、実践スキルの習熟状況	
備考		

授業概要（シラバス）

タイトル	内容
授業科目	言語知識（英会話）Ⅱ
実務家教員	○
学部・学科	ホテル観光学科
履修年次	1 年次
開講区分	後期
科目区分	選択
授業方法	演習
授業時間	6 0 時間
授業回数	3 0 回
授業概要	ネイティブスピーカーとの英会話レッスンで全員が発話しつつ授業を進めていく。
授業の進め方	各種資料とロールプレイングとディスカッションを通じ、専門的な知識と思考の定着を図る
達成目標	基本的な英会話ができるようになる
教科書	テキスト及び参考書
特記	
授業計画	1 My favourites (Things you like)①
	2 My favourites (Things you like)②
	3 Where I live (Your city and home)①
	4 Where I live (Your city and home)②
	5 Where I live (Your city and home)③
	6 Where I live (Your city and home)④
	7 Times past (Personal history)①
	8 Times past (Personal history)②
	9 Times past (Personal history)③
	10 Times past (Personal history)④
	11 We had a great time! (Recent past)①
	12 We had a great time! (Recent past)②
	13 We had a great time! (Recent past)③
	14 We had a great time! (Recent past)④
	15 We had a great time! (Recent past)⑤
	16 We had a great time! (Recent past)⑥
	17 I can do that! (Ability)①
	18 I can do that! (Ability)②
	19 I can do that! (Ability)③
	20 I can do that! (Ability)④
	21 Please and thank you (Offers and responses)①
	22 Please and thank you (Offers and responses)②
	23 Please and thank you (Offers and responses)③
	24 Please and thank you (Offers and responses)④
	25 Please and thank you (Offers and responses)⑤
	26 Please and thank you (Offers and responses)⑥
	27 Here and now (Current actions)①
	28 Here and now (Current actions)②
	29 It's time to go! (Farewells)①
	30 It's time to go! (Farewells)②
成績評価方法 (試験実施方法)	平常点100% 授業への参加姿勢、実践スキルの習熟状況
備考	

授業概要（シラバス）

タイトル	内容	
授業科目	国内旅行基礎（業法）Ⅰ	
実務家教員	○	
学部・学科	ホテル観光学科	
履修年次	1 年次	
開講区分	前期	
科目区分	選択	
授業方法	講義	
授業時間	3 0 時間	
授業回数	1 5 回	
授業概要	国内旅行業務取扱管理者試験の旅行業法について学ぶ	
授業の進め方	テキストによる講義と問題演習	
達成目標	旅行業法が理解できる	
教科書	旅行業務取扱管理者標準テキスト2／問題集2 旅行業法・約款	
特記	国内旅行業務取扱管理者 有資格者	
授業計画	1	総則
	2	登録制度
	3	営業保証金制度
	4	旅行業務取扱管理者
	5	旅行業務取扱料金
	6	旅行業約款・標識
	7	取引条件の説明と書面の交付
	8	外務員・広告の表示・誇大広告の禁止
	9	旅程管理・受託契約
	10	旅行業者代理業
	11	禁止行為・登録の取り消し等
	12	旅行サービス手配業
	13	旅行業協会（法定業務）
	14	旅行業協会（苦情解決業務）
	15	旅行業協会（弁済業務保証金制度）
成績評価方法 (試験実施方法)	授業内試験100% 講義後のチェックテストおよび実技チェックの得点で評価	
備考		

授業概要（シラバス）

タイトル	内容	
授業科目	国内旅行基礎（約款）Ⅰ	
実務家教員	○	
学部・学科	ホテル観光学科	
履修年次	1年次	
開講区分	前期	
科目区分	選択	
授業方法	講義	
授業時間	30時間	
授業回数	15回	
授業概要	国内旅行業務取扱管理者試験の旅行業約款について学ぶ	
授業の進め方	テキストによる講義と問題演習	
達成目標	旅行業約款が理解できる	
教科書	旅行業務取扱管理者標準テキスト2／問題集2 旅行業法・約款	
特記	国内旅行業務取扱管理者 有資格者	
授業計画	1	総則
	2	契約の成立、契約書面、確定書面
	3	契約の変更
	4	旅行者の解除1
	5	旅行者の解除2
	6	手配旅行契約の解除権、旅行代金の払戻し
	7	団体・グループ、旅程管理
	8	責任
	9	旅程保証
	10	特別補償規定・旅行相談契約
	11	国内航空運送約款
	12	モデル宿泊約款
	13	JR旅客営業規則
	14	貸し切りバス約款
	15	フェリー標準運送約款
成績評価方法 (試験実施方法)	授業内試験100% 講義後のチェックテストの得点で評価	
備考		

授業概要（シラバス）

タイトル	内容	
授業科目	国内旅行基礎（運賃）Ⅰ	
実務家教員	○	
学部・学科	ホテル観光学科	
履修年次	1 年次	
開講区分	前期	
科目区分	選択	
授業方法	講義	
授業時間	6 0 時間	
授業回数	3 0 回	
授業概要	国内旅行業務取扱管理者試験の国内運賃・料金計算について学ぶ	
授業の進め方	テキストによる講義と問題演習	
達成目標	国内の運賃・料金計算ができるようになる	
教科書	旅行業務取扱管理者標準テキスト3／問題集3 国内旅行実務	
特記	国内旅行業務取扱管理者 有資格者	
授業計画	1	JR運賃・料金計算1
	2	JR運賃・料金計算2
	3	JR運賃・料金計算3
	4	JR運賃・料金計算4
	5	JR運賃・料金計算5
	6	運賃計算の基礎－連続運賃計算・特例1
	7	運賃計算の基礎－連続運賃計算・特例2
	8	割引運賃1
	9	割引運賃2
	10	料金計算の基礎・特別急行料金1
	11	料金計算の基礎・特別急行料金2
	12	グリーン料金1
	13	グリーン料金2
	14	グリーン料金3
	15	通し計算-東海道・山陽新幹線1
	16	通し計算-東海道・山陽新幹線2
	17	通し計算-東海道・山陽新幹線3
	18	九州新幹線の料金-山形・秋田新幹線の料金1
	19	九州新幹線の料金-山形・秋田新幹線の料金2
	20	国内航空運賃・料金計算1
	21	国内航空運賃・料金計算2
	22	国内航空運賃・料金計算3
	23	宿泊料金計算
	24	貸切バス運賃・料金計算
	25	フェリー運賃・料金計算
	26	問題演習
	27	問題演習
	28	問題演習
	29	問題演習
	30	問題演習
成績評価方法 (試験実施方法)	授業内試験100% 講義後のチェックテストの得点で評価	
備考		

授業概要（シラバス）

タイトル	内容	
授業科目	国内旅行基礎（地理）Ⅰ	
実務家教員	○	
学部・学科	ホテル観光学科	
履修年次	1 年次	
開講区分	前期	
科目区分	選択	
授業方法	講義	
授業時間	3 0 時間	
授業回数	1 5 回	
授業概要	国内旅行業務取扱管理者試験の国内地理について学ぶ	
授業の進め方	テキストによる講義と一部基礎的な問題演習	
達成目標	国内の観光地理が理解できる	
教科書	旅行業務取扱管理者試験標準テキスト 1 / 問題集 1 観光地理	
特記	国内旅行業務取扱管理者 有資格者	
授業計画	1	北海道
	2	東北地方
	3	関東地方
	4	甲信越地方
	5	北陸地方
	6	中部地方
	7	近畿地方
	8	中国・四国地方
	9	九州・沖縄地方
	10	日本の国立公園と世界遺産
	11	日本の代表的な温泉
	12	日本の自然景勝地1
	13	日本の自然景勝地2
	14	日本の代表的な建造物について
	15	日本の主要な観光地情報
成績評価方法 (試験実施方法)	授業内試験100% 講義後のチェックテストの得点で評価	
備考		

授業概要（シラバス）

タイトル	内容	
授業科目	国内旅行応用I	
実務家教員	○	
学部・学科	ホテル観光学科	
履修年次	1 年次	
開講区分	前期	
科目区分	選択	
授業方法	演習	
授業時間	9 0 時間	
授業回数	4 5 回	
授業概要	国内旅行業務取扱管理者試験の問題演習	
授業の進め方	問題演習と解説を中心に、必要に応じて復習講義を行う	
達成目標	国内旅行業務取扱管理者試験に合格できる知識を得る	
教科書	旅行業務取扱管理者試験標準テキスト／問題集 1 ～ 3	
特記	国内旅行業務取扱管理者 有資格者	
授業計画	1	本科統一模擬試験
	2	過去問演習①
	3	過去問演習②
	4	過去問演習③
	5	過去問演習④
	6	過去問演習⑤
	7	過去問演習①（2回転目）
	8	過去問演習②（2回転目）
	9	過去問演習③（2回転目）
	10	過去問演習④（2回転目）
	11	過去問演習⑤（2回転目）
	12	過去問演習①（3回転目）
	13	過去問演習②（3回転目）
	14	過去問演習③（3回転目）
	15	過去問演習④（3回転目）
	16	過去問演習⑤（3回転目）
	17	公開模試①
	18	直前模試①
	19	公開模試②
	20	直前模試②
	21	公開模試①（2回転目）
	22	直前模試①（2回転目）
	23	公開模試②（2回転目）
	24	直前模試②（2回転目）
	25	公開模試①（3回転目）
	26	直前模試①（3回転目）
	27	公開模試②（3回転目）
	28	直前模試②（3回転目）
	29	業法対策①
	30	業法対策②
	31	約款対策①
	32	約款対策②
	33	実務対策①

	34	実務対策②
	35	過去問演習①（4回転目）
	36	過去問演習②（4回転目）
	37	過去問演習③（4回転目）
	38	過去問演習④（4回転目）
	39	過去問演習⑤（4回転目）
	40	直前対策①
	41	直前対策②
	42	直前対策③
	43	直前対策④
	44	直前対策⑤
	45	直前対策⑥
成績評価方法 (試験実施方法)		模擬試験100% 模擬試験における科目別得点で評価
備考		

授業概要（シラバス）

タイトル	内容	
授業科目	サービス介助士 I	
実務家教員	○	
学部・学科	ホテル観光学科	
履修年次	1 年次	
開講区分	後期	
科目区分	選択	
授業方法	講義および演習（実務経験のある教員による授業科目です）	
授業時間	1 5 時間	
授業回数	8 回	
授業概要	サービス介助士について学ぶ	
授業の進め方	テキストによる講義と問題演習	
達成目標	サービス介助士の取得を目指す	
教科書	サービス介助士資格取得講座テキスト	
特記	日本ケアフィット共育機構でサービス介助士取得講座指導をしている	
授業計画	1	サービス介助士とは／障害者差別解消法
	2	ホスピタリティマインド／ノーマライゼーション
	3	高齢者の理解
	4	高齢者の介助方法
	5	サービス介助士としての接遇
	6	障がい者への理解と介助
	7	ユニバーサルデザイン
	8	身体障害者補助犬とは
成績評価方法 (試験実施方法)	授業内試験100% 講義後のチェックテストの得点で評価	
備考		

授業概要（シラバス）

タイトル	内容	
授業科目	サービス介助士Ⅱ	
実務家教員	○	
学部・学科	ホテル観光学科	
履修年次	1 年次	
開講区分	後期	
科目区分	選択	
授業方法	講義（実務経験のある教員による授業科目です）	
授業時間	1 5 時間	
授業回数	8 回	
授業概要	サービス介助士について実地で学ぶ	
授業の進め方	ケアフィット共育機構による講習	
達成目標	サービス介助士の取得を目指す	
教科書	サービス介助士資格取得講座テキスト	
特記	日本ケアフィット共育機構でサービス介助士取得講座指導をしている	
授業計画	1	オリエンテーション／ホスピタリティマインド
	2	ノーマライゼーション
	3	高齢者疑似体験、ジェントロジー
	4	車椅子を使う方への介助方法
	5	身体障害者補助犬／ユニバーサルデザイン
	6	聴覚障害を持っている方への介助
	7	総合ロールプレイ
	8	検定試験
成績評価方法 (試験実施方法)	授業内試験100% 講義後のチェックテストの得点で評価	
備考		

授業概要（シラバス）

タイトル	内容	
授業科目	鉄道概要	
実務家教員	○	
学部・学科	ホテル観光学科	
履修年次	1 年次	
開講区分	後期	
科目区分	選択	
授業方法	演習	
授業時間	3 0 時間	
授業回数	1 5 回	
授業概要	鉄道業界についての事例および講義をメインに実施	
授業の進め方	テキストによる講義と問題演習により、知識の定着を図る。	
達成目標	鉄道についての知識がないことを前提に授業する（予備知識は不要）。 従事する職員も含めた鉄道全体の基礎的な仕組みについて幅広く学習する。 駅の業務はお客様接遇だけではなく安全にかかわる運転業務を理解する。 運転業務を理解し鉄道にかかわる駅に役割を知る。 鉄道業界を知り、就職活動に役立てることができる。	
教科書	テキスト・配布プリント・資料	
特記	動力車操縦者免許資格者、駅長、鉄道施設技術管理等経験者	
授業計画	1	オリエンテーション・安全綱領・鉄道業界について
	2	鉄道の定義・安全生・環境適合性・種類
	3	鉄道業界の採用試験について
	4	クレペリン検査・注意配分検査・反応速度検査・健康管理
	5	鉄道現場のキャリアプラン
	6	全国の鉄道会社
	7	駅とは・駅の定義
	8	駅の仕事・駅業務を理解する①
	9	駅の仕事・駅業務を理解する②
	10	運行管理システムCTCとPRCを理解する
	11	連動装置を理解する
	12	駅係員の連動装置取扱
	13	信号の種類
	14	駅係員の信号取扱
	15	まとめテスト及び鉄道概要の共有
成績評価方法 (試験実施方法)	科目習熟度を測定するテスト100% 授業への参加姿勢、授業内レポートの完成度	
備考		

授業概要（シラバス）

タイトル	内容	
授業科目	駅実務	
実務家教員	○	
学部・学科	ホテル観光学科	
履修年次	1 年次	
開講区分	後期	
科目区分	選択	
授業方法	演習	
授業時間	3 0 時間	
授業回数	1 5 回	
授業概要	駅係員の基本動作、実務を実施する	
授業の進め方	テキストによる講義と問題演習により、知識の定着を図る。	
達成目標	駅の仕事内容を知り、安全輸送の重要性を理解する。 鉄道業界で求められるサービスについて知識、理解を深める。	
教科書	テキスト・配布プリント・資料	
特記	動力車操縦者免許資格者、駅長、鉄道施設技術管理等経験者	
授業計画	1	停車場と駅の定義
	2	「指差喚呼（しさかんこ）」「指差確認」「指差称呼（しょうこ）」
	3	駅の形状
	4	ホームの形式
	5	駅構内の諸施設
	6	ホームドア
	7	交通接続点としての駅
	8	切符の種類
	9	運賃設定
	10	料金
	11	発券のしくみ
	12	自動改札機と切符
	13	運賃精算
	14	ICカード
	15	まとめテスト及び駅係員実務の共有
成績評価方法 (試験実施方法)	科目習熟度を測定するテスト100% 授業への参加姿勢、授業内レポートの完成度	
備考		

授業概要（シラバス）

タイトル	内容	
授業科目	運転関係取扱（運転士・車掌）	
実務家教員	○	
学部・学科	ホテル観光学科	
履修年次	1 年次	
開講区分	後期	
科目区分	選択	
授業方法	演習	
授業時間	3 0 時間	
授業回数	1 5 回	
授業概要	運転士、車掌の業務を理解する	
授業の進め方	テキストによる講義と問題演習により、知識の定着を図る。	
達成目標	(1) 鉄道の安全の仕組みの基本理論を習得する。 (2) 鉄道運転の要である列車運転士の役割、各種装置の機能や、車掌、駅員など鉄道社員の実務的な基礎知識を習得する。 (3) 鉄道事故と鉄道安全の向上制度の基礎知識を習得する。	
教科書	テキスト・配布プリント・資料	
特記	動力車操縦者免許資格者、駅長、鉄道施設技術管理等経験者	
授業計画	1	オリエンテーション
	2	乗務員（運転士・車掌）の一日
	3	乗務員（運転士・車掌）の交番・仕業
	4	乗務員の指差確認、安全確認
	5	ドア開閉操作、車内放送
	6	基本的な計算（1）（割合とパーセント、速さ・時間・距離）
	7	基本的な計算（2）（一次関数、面積、角度、単位）
	8	異常時の運転（運転規制、運転通告、信号故障時の運転、手信号）
	9	運転操縦と準備（出庫点検、車両故障処置、線路横断・見張り）
	10	運転士への道、動力車操縦者免許取得
	11	ワンマン運転
	12	運転士の安全確認
	13	運転操縦と列車事故事例
	14	列車防護と列車事故事例
	15	まとめテストおよび運転関係取扱の共有
成績評価方法 (試験実施方法)	科目習熟度を測定するテスト100% 授業への参加姿勢、授業内レポートの完成度	
備考		

授業概要（シラバス）

タイトル	内容	
授業科目	安全設備	
実務家教員	○	
学部・学科	ホテル観光学科	
履修年次	1 年次	
開講区分	後期	
科目区分	選択	
授業方法	演習	
授業時間	3 0 時間	
授業回数	1 5 回	
授業概要	テキスト・配布プリント資料を用いながら安全及び安全作業について学ぶ	
授業の進め方	テキストによる講義と問題演習により、知識の定着を図る。	
達成目標	安全意識向上と安全作業のための心構えや準備、安全設備等の取り扱い方を学びます。	
教科書	テキスト・配布プリント・資料	
特記	動力車操縦者免許資格者、駅長、鉄道施設技術管理等経験者	
授業計画	1	安全運行を支える信号設備
	2	起動回路と閉そく装置
	3	信号機の種類
	4	車内信号方式とATC
	5	無線式信号システム
	6	「出発進行」の意味
	7	運行管理システム
	8	踏切保安装置
	9	通信設備
	10	信号・電気・線路の概要
	11	車両基地の役割
	12	安全作業心構え
	13	安全設備等の取り扱い
	14	作業に向けての体力づくり、健康管理
	15	まとめテスト及び安全設備の共有
成績評価方法 (試験実施方法)	科目習熟度を測定するテスト100% 授業への参加姿勢、授業内レポートの完成度	
備考		

授業概要（シラバス）

タイトル	内容	
授業科目	鉄道接遇	
実務家教員	○	
学部・学科	ホテル観光学科	
履修年次	1 年次	
開講区分	後期	
科目区分	選択	
授業方法	演習	
授業時間	3 0 時間	
授業回数	1 5 回	
授業概要	接客の基本動作と鉄道業における基本知識を講義、体験による学習を中心に学習していく。	
授業の進め方	ビジネスマナー（Digital教材）による講義と問題演習により、知識の定着を図る。	
達成目標	駅において接客の基本動作、お客様接遇、お客様対応、執務の基準を学ぶ。 講師の実務経験から接客の仕事を学び就職活動に生かしていく。また、営業制度の基本部分を学ぶことにより、就職後すぐにできるようにする。	
教科書	ビジネスマナー・配布プリント・資料	
特記	動力車操縦者免許資格者、駅長、鉄道施設技術管理等経験者	
授業計画	1	オリエンテーション 第一印象の重要性・身だしなみ・挨拶・お辞儀・立ち姿勢 （駅係員としての基本的な姿勢等を学ぶ）
	2	ミニテスト（第一印象～立ち姿勢） 表情・言葉づかい （改札口で行う接客対応を学ぶ）
	3	表情・言葉づかい （接客時の表情・苦情対応・言葉づかいがもたらす印象を学ぶ）
	4	（表情～言葉づかい） 駅での放送 （安全対応・対応お客様に伝わる放送を学ぶ）
	5	方向案内・乗継採算・苦情対応 （駅係員のロールプレイングを行う）
	6	（放送～方向放送） 遺失物の取扱い （鉄道の接客基本簿差を学ぶ）
	7	駅の仕事（駅の色々な仕事を学ぶ）
	8	時刻表の見方①（不特定多数のお客様との契約方法を学ぶ）
	9	時刻表の見方② （駅係員として最低限必要な時刻表の見方を学ぶ）
	10	時刻表の見方③ （駅係員として最低限必要な時刻表の見方を学ぶ）
	11	鉄道地理 （全国の観光地・分岐名などを学ぶ）
	12	時刻表① （時刻表を用いてお客様に案内する練習を行う）
	13	時刻表② （時刻表を用いてお客様に案内する練習を行う）
	14	時刻表③ （時刻表を用いてお客様に案内する練習を行う）
	15	まとめテスト及び鉄道接遇の共有
成績評価方法 （試験実施方法）	科目習熟度を測定するテスト100% 授業への参加姿勢、授業内レポートの完成度	
備考		

授業概要（シラバス）

タイトル	内容	
授業科目	鉄道車両	
実務家教員	○	
学部・学科	ホテル観光学科	
履修年次	1 年次	
開講区分	後期	
科目区分	選択	
授業方法	演習	
授業時間	3 0 時間	
授業回数	1 5 回	
授業概要	テキストを基に制御装置・制動装置について理解する。車両の写真等を用いて鉄道車両の仕組みを知る	
授業の進め方	テキストによる講義と問題演習により、知識の定着を図る。	
達成目標	車両において最も重要となる制御装置・制動装置について学び、列車がどのように動くのか、止まるのかを学ぶ。動力車操縦者免許取得の際に必要な知識をを習得する。	
教科書	テキスト・配布プリント・資料	
特記	動力車操縦者免許資格者、駅長、鉄道施設技術管理等経験者	
授業計画	1	車両の区別、電車の種類、電車のしくみ
	2	電車の走行、電車の減速・停止
	3	車輪とレール
	4	加減速関連機器、台車、ブレーキ、連結器、扉、乗客サービス機器
	5	車体材料、鋼体構造
	6	制御方式、冷暖房装置
	7	乗降扉、貫通扉、駆動装置
	8	車両情報制御装置
	9	リニアメトロ
	10	車体傾斜式車両
	11	台車、車両形式と称号
	12	電気機関車、ディーゼル機関車。蒸気機関車
	13	新しい駆動システム、交流・直流（交直）切替
	14	事業用車両
	15	まとめテスト及び鉄道車両の共有
成績評価方法 (試験実施方法)	科目習熟度を測定するテスト100% 授業への参加姿勢、授業内レポートの完成度	
備考		

授業概要（シラバス）

タイトル	内容	
授業科目	運転関係（安全と規程）	
実務家教員	○	
学部・学科	ホテル観光学科	
履修年次	1 年次	
開講区分	後期	
科目区分	選択	
授業方法	演習	
授業時間	3 0 時間	
授業回数	1 5 回	
授業概要	講義メインで進める。確認テスト実施する	
授業の進め方	テキストによる講義と問題演習により、知識の定着を図る。	
達成目標	鉄道運行において必要な安全について学んでいく なぜ、規程の遵守や執務の厳正が必要かを考える	
教科書	テキスト・配布プリント・資料	
特記	動力車操縦者免許資格者、駅長、鉄道施設技術管理等経験者	
授業計画	1	輸送計画の作成、列車ダイヤの作成と改正
	2	列車の種別、ATSとATCとATO
	3	列車運行システム、CTC
	4	異常事態への対応（列車火災）
	5	異常事態への対応（列車火災）
	6	異常事態への対応（地震）
	7	異常事態への対応（地震）
	8	異常事態への対応（気象異常）
	9	異常事態への対応（死傷事故）
	10	異常事態への対応（保安装置故障）
	11	異常事態への対応（車両故障）
	12	非常の処置
	13	乗務員の運用
	14	相互直通運転
	15	まとめテスト及び運転関係の共有
成績評価方法 (試験実施方法)	科目習熟度を測定するテスト100% 授業への参加姿勢、授業内レポートの完成度	
備考		

授業概要（シラバス）

タイトル	内容	
授業科目	路線地理	
実務家教員	○	
学部・学科	ビジネス学科2年制	
履修年次	1 年次	
開講区分	後期	
科目区分	共通選択	
授業方法	選択	
授業時間	3 0 時間	
授業回数	1 5 コマ	
授業概要	・国内の主要な観光資源（観光地名、温泉、国立公園、郷土料理、祭り、特産品、旧国名、J R 線名、知っておきたい名数など）を確実に覚えていく。 ・地理サブノートを自主学習で完成させる。 ・各地のインプット終了後、確認テストを実施する。	
授業の進め方	テキストによる講義と問題演習により、知識の定着を図る	
達成目標	W e b や地図アプリなども活用し、旅行の楽しさ、日本の魅力あふれる観光地や文化を興味深	
教科書	テキスト及び参考書	
特記	国内旅行業務取扱管理者 有資格者	
授業計画	1	国内旅行地理の基礎知識のチェック 北海道の観光資源一部
	2	北海道の観光資源、東北の観光資源一部
	3	東北の観光資源と関東の観光資源一部
	4	関東の観光資源
	5	関東の残り伊豆・中部の観光資源
	6	中部の残り北陸・三重の観光資源
	7	近畿2府4県の観光資源
	8	中国5県の観光資源
	9	四国4県と九州の観光資源
	10	九州の観光資源
	11	九州と沖縄の観光資源
	12	総復習① 国立公園、郷土料理、特産品を中心に復習
	13	総復習② 代表的な温泉地、建造物、観光地情報
	14	日本の自然景勝地
	15	まとめテスト
成績評価方法 (試験実施方法)	確認テスト100% 科目習熟度を測定するテスト	
備考		

授業概要（シラバス）

タイトル	内容	
授業科目	ツアープランニングⅠ	
実務家教員	ー	
学部・学科	ホテル観光学科	
履修年次	1年次	
開講区分	後期	
科目区分	選択	
授業方法	演習	
授業時間	60時間	
授業回数	30回	
授業概要	ツアープランニングの方法を学ぶ	
授業の進め方	基本的なことを講義したのち実際にツアーを企画する	
達成目標	実際にツアープランニングができるようになる	
教科書	必要に応じ、旅行パンフレット、時刻表を用いる	
特記		
授業計画	1	ツアープランニングとは何か
	2	旅行商品の構成要素とは
	3	旅行商品の料金体系
	4	ツアープランニングの基礎知識1
	5	ツアープランニングの基礎知識2
	6	ツアープランニングの基礎知識3
	7	ツアー候補地調査1
	8	ツアー候補地調査2
	9	ツアー候補地決定
	10	旅行費用調査
	11	企画書作成
	12	ツアープランニング演習1
	13	ツアープランニング演習2
	14	ツアープランニング演習3
	15	ツアープランニング演習4
	16	ツアープランニング演習5
	17	実地調査
	18	プレゼンテーション準備1
	19	プレゼンテーション準備2
	20	プレゼンテーション準備3
	21	プレゼンテーション準備4
	22	プレゼンテーション準備5
	23	プレゼンテーション準備6
	24	プレゼンテーション準備7
	25	プレゼンテーション準備8
	26	プレゼンテーション準備9
	27	プレゼンテーション準備10
	28	プレゼンテーションリハーサル
	29	プレゼンテーションリハーサル
	30	プレゼンテーション
成績評価方法 (試験実施方法)	平常点40% 授業での取り組み姿勢、習熟度を評価、発表60% プレゼンテーションでの評価	
備考		

授業概要（シラバス）

タイトル	内容	
授業科目	鉄道業界研究	
実務家教員	－	
学部・学科	ホテル観光学科	
履修年次	1 年次	
開講区分	後期	
科目区分	選択	
授業方法	演習	
授業時間	3 0 時間	
授業回数	1 5 回	
授業概要	鉄道業界についての研究	
授業の進め方	講義および外部訪問	
達成目標	鉄道業界を知り、就職活動に役立てることができる	
教科書	配布プリント・資料	
特記		
授業計画	1	鉄道業界について
	2	鉄道業界における生活サービスとその効果 1
	3	鉄道業界における生活サービスとその効果 2
	4	鉄道業界の採用試験について
	5	クレペリン検査
	6	駅務とキャリアプラン
	7	乗務とキャリアプラン
	8	訪問先事前研究
	9	鉄道会社訪問
	10	訪問先事前研究
	11	鉄道会社訪問
	12	訪問先事前研究
	13	鉄道会社訪問
	14	企業研究レポートの作成
	15	振り返りおよび共有
成績評価方法 (試験実施方法)	平常点100% 授業への参加姿勢、授業内レポートの完成度	
備考		

授業概要（シラバス）

タイトル	内容
授業科目	マナー・プロトコール2級
実務家教員	ー
学部・学科	ホテル観光学科
履修年次	1 年次
開講区分	前期
科目区分	選択
授業方法	講義および演習
授業時間	6 0 時間
授業回数	3 0 回
授業概要	マナー・プロトコールの知識を学ぶ
授業の進め方	テキストによる講義と問題演習
達成目標	マナー・プロトコール検定2級合格を目指す
教科書	マナー&プロトコールの基礎知識
特記	
授業計画	1 授業ガイダンス／序章 マナーとは何か
	2 1章 日本の礼儀、作法の成り立ち／西洋のマナー、エチケットの成り立ち
	3 1章 アジアのマナーの特徴／2章 プロトコールの原則
	4 2章 具体的な席次例／社交の場でのコミュニケーション
	5 2章 挨拶と紹介／外国人への贈り物
	6 2章 国旗の取扱い／礼拝の場でのマナー／異文化コミュニケーション
	7 3章 好印象を与えるコミュニケーションとは
	8 3章 礼装の基準／喜ばれる贈答
	9 3章 手紙のマナー
	10 4章 ビジネスマナーの必要性／社会人としての心構え／名刺の扱い方
	11 4章 電話応対／トラブル対応
	12 4章 来客応対／ビジネス文書
	13 4章 ビジネス文書
	14 5章 食事の作法の基本／和食のマナー／和室の作法
	15 5章 西洋料理のマナー／中国料理・各国料理のマナー
	16 6章 お酒の種類／ワインの基本知識／その他のお酒の楽しみ方
	17 7章 冠婚葬祭とは／日本の主な通過儀礼
	18 8章 結婚の変遷／結婚式のマナー
	19 9章 仏式の葬儀／神式の葬儀／キリスト教式の葬儀／葬儀・告別式のマナー／法要のしきたり
	20 10章 1月の行事／2～3月の行事／4～6月の行事
	21 10章 7～10月の行事／11月～12月の行事
	22 問題演習
	23 問題演習
	24 問題演習
	25 問題演習
	26 問題演習
	27 問題演習
	28 問題演習
	29 問題演習
	30 問題演習
成績評価方法 (試験実施方法)	授業内試験100% 講義後のチェックテストの得点で評価
備考	

授業概要（シラバス）

タイトル	内容
授業科目	マナー・プロトコール3級
実務家教員	ー
学部・学科	ホテル観光学科
履修年次	1 年次
開講区分	前期
科目区分	選択
授業方法	講義および演習
授業時間	6 0 時間
授業回数	3 0 回
授業概要	マナー・プロトコールの基本的知識を学ぶ
授業の進め方	テキストによる講義と問題演習
達成目標	マナー・プロトコール検定3級合格を目指す
教科書	マナー&プロトコールの基礎知識
特記	
授業計画	1 授業ガイダンス／序章 マナーとは何か
	2 1章 日本の礼儀、作法の成り立ち／西洋のマナー、エチケットの成り立ち
	3 1章 アジアのマナーの特徴／2章 プロトコールの原則
	4 2章 具体的な席次例／社交の場でのコミュニケーション
	5 2章 挨拶と紹介／外国人への贈り物
	6 2章 国旗の取扱い／礼拝の場でのマナー／異文化コミュニケーション
	7 3章 好印象を与えるコミュニケーションとは
	8 3章 礼装の基準／喜ばれる贈答
	9 3章 手紙のマナー
	10 4章 ビジネスマナーの必要性／社会人としての心構え／名刺の扱い方
	11 4章 電話応対／トラブル対応
	12 4章 来客応対／ビジネス文書
	13 4章 ビジネス文書
	14 5章 食事の作法の基本／和食のマナー／和室の作法
	15 5章 西洋料理のマナー／中国料理・各国料理のマナー
	16 7章 冠婚葬祭とは／日本の主な通過儀礼
	17 8章 結婚の変遷／結婚式のマナー
	18 9章 仏式の葬儀／神式の葬儀／キリスト教式の葬儀／葬儀・告別式のマナー／法要のしきたり
	19 10章 1月の行事／2～3月の行事／4～6月の行事
	20 10章 7～10月の行事／11月～12月の行事
	21 問題演習
	22 問題演習
	23 問題演習
	24 問題演習
	25 問題演習
	26 問題演習
	27 問題演習
	28 問題演習
	29 問題演習
	30 問題演習
成績評価方法 (試験実施方法)	授業内試験100% 講義後のチェックテストの得点で評価
備考	

授業概要（シラバス）

タイトル	内容	
授業科目	観光英語 I	
実務家教員	—	
学部・学科	ホテル観光学科	
履修年次	1 年次	
開講区分	前期	
科目区分	選択	
授業方法	講義	
授業時間	6 0 時間	
授業回数	3 0 回	
授業概要	基本的な観光英語を学ぶ	
授業の進め方	テキストによる講義と問題演習（リスニング含む）	
達成目標	観光英語検定3級合格レベルを目指す	
教科書	観光英語検定試験 問題と解説 3 級 テキスト	
特記		
授業計画	1	第1章 観光用語の問題 出題傾向・出題例
	2	第1章 演習問題
	3	第2章 英語コミュニケーションの問題 出題傾向・出題例
	4	第2章 演習問題
	5	第3章 英文構成の問題 出題傾向・出題例
	6	第3章 演習問題
	7	第4章 英文読解の問題 出題傾向・出題例
	8	第4章 演習問題
	9	第5章 海外・国内の観光と文化の問題 出題傾向・出題例
	10	第5章 演習問題
	11	第6章 写真説明の問題 出題傾向・出題例
	12	第6章 演習問題
	13	第7章 イラスト説明の問題 出題傾向・出題例
	14	第7章 演習問題
	15	第8章 英語コミュニケーションの問題 出題傾向・出題例
	16	第8章 演習問題
	17	第9章 状況把握の問題 出題傾向・出題例
	18	第9章 演習問題
	19	第10章 観光・旅行事情の問題 出題傾向・出題例
	20	第10章 演習問題
	21	英単語ミニテスト1～3、第1章 演習問題
	22	英単語ミニテスト4～6、第2章 演習問題
	23	英単語ミニテスト7～9、第3章 演習問題
	24	英単語ミニテスト10～12、第4章 演習問題
	25	英単語ミニテスト13～15、第5章 演習問題
	26	英単語ミニテスト16～18、第6章 演習問題
	27	英単語ミニテスト19～20、第7章 演習問題
	28	英単語ミニテスト21～22、第8章 演習問題
	29	英単語ミニテスト23～24、第9章 演習問題
	30	英単語ミニテスト25～26、第10章 演習問題
成績評価方法 (試験実施方法)	授業内試験100% 講義後のチェックテストの得点で評価（筆記とリスニング）	
備考		

授業概要（シラバス）

タイトル	内容	
授業科目	観光英語Ⅱ	
実務家教員	－	
学部・学科	ホテル観光学科	
履修年次	1 年次	
開講区分	後期	
科目区分	選択	
授業方法	演習	
授業時間	6 0 時間	
授業回数	3 0 回	
授業概要	観光英語の知識を学び、観光英語検定に備える	
授業の進め方	テキストによる講義と問題演習（リスニング含む）	
達成目標	観光英語検定 3 級合格レベルを目指す	
教科書	観光英検 3 級の精選過去問題	
特記		
授業計画	1	過去問①(筆記試験)
	2	過去問①(リスニング試験)
	3	過去問②(筆記試験)
	4	過去問②(リスニング試験)
	5	過去問③(筆記試験)
	6	過去問③(リスニング試験)
	7	過去問④(筆記試験)
	8	過去問⑤(筆記試験)
	9	過去問⑥(筆記試験)
	10	過去問⑦(筆記試験)
	11	過去問①(2回転目)
	12	過去問②(2回転目)
	13	過去問③(2回転目)
	14	リスニング対策
	15	リスニング対策
	16	リスニング対策
	17	問題演習
	18	問題演習
	19	問題演習
	20	問題演習
	21	問題演習
	22	問題演習
	23	問題演習
	24	問題演習
	25	問題演習
	26	問題演習
	27	問題演習
	28	問題演習
	29	問題演習
	30	問題演習
成績評価方法 (試験実施方法)	授業内試験100% 講義後のチェックテストの得点で評価（筆記とリスニング）	
備考		

授業概要（シラバス）

タイトル	内容	
授業科目	観光英語Ⅲ	
実務家教員	－	
学部・学科	ホテル観光学科	
履修年次	1 年次	
開講区分	前期	
科目区分	選択	
授業方法	講義	
授業時間	6 0 時間	
授業回数	3 0 回	
授業概要	観光英語の知識を学ぶ	
授業の進め方	テキストによる講義と問題演習（リスニング含む）	
達成目標	観光英語検定 2 級合格レベルを目指す	
教科書	ENGLISH FOR TOURISM Intermediate	
特記		
授業計画	1	Unit1 Travel Information
	2	Unit2 At the Airport
	3	Unit3 Hotel
	4	Unit4 Dining (Task1 - Task2)
	5	Unit4 Dining (Task3 - Task4)
	6	Unit5 Asking and Giving Directions
	7	Unit5 Asking and Giving Directions
	8	Unit6 Buses and Trains
	9	Unit6 Buses and Trains
	10	Unit7 Mailing and Money Exchange (Task1 - Task2)
	11	Unit7 Mailing and Money Exchange (Task3 - Task4)
	12	Unit8 Sightseeing (1) (Task1 - Task2)
	13	Unit8 Sightseeing (1) (Task3 - Task4)
	14	Unit9 Sightseeing (2) (Task1 - Task2)
	15	Unit9 Sightseeing (2) (Task3 - Task4)
	16	Unit10 Problemsand Complaints (Task1 - Task2)
	17	Unit10 Problemsand Complaints (Task1 - Task2)
	18	Unit10 Problemsand Complaints (Task3 - Task4)
	19	Unit10 Problemsand Complaints (Task3 - Task4)
	20	Unit11 Tour Conductor Duties (Task1 - Task2)
	21	Unit11 Tour Conductor Duties (Task1 - Task2)
	22	Unit11 Tour Conductor Duties (Task3 - Task4)
	23	Unit11 Tour Conductor Duties (Task3 - Task4)
	24	Unit12 Sightseeing in Japan (Task1 - Task2)
	25	Unit12 Sightseeing in Japan (Task1 - Task2)
	26	Unit12 Sightseeing in Japan (Task3 - Task4)
	27	Unit12 Sightseeing in Japan (Task3 - Task4)
	28	復習
	29	復習
	30	復習
成績評価方法 (試験実施方法)	授業内試験100% 英語リスニングおよび英会話試験	
備考		

授業概要（シラバス）

タイトル	内容	
授業科目	観光英語Ⅳ	
実務家教員	－	
学部・学科	ホテル観光学科	
履修年次	1 年次	
開講区分	後期	
科目区分	選択	
授業方法	講義	
授業時間	6 0 時間	
授業回数	3 0 回	
授業概要	観光英語の知識を学び、観光英語検定に備える	
授業の進め方	テキストによる講義と問題演習（リスニング含む）	
達成目標	観光英語検定 2 級合格レベルを目指す	
教科書	ENGLISH FOR TOURISM Basic	
特記		
授業計画	1	Unit 1 復習
	2	Unit 2 復習
	3	Unit 3 復習
	4	Unit 4 復習
	5	Unit 5 復習
	6	Unit 6 復習
	7	Unit 7 復習
	8	Unit 8 復習
	9	Unit 9 復習
	10	Unit 10 復習
	11	Unit 11 復習
	12	Unit 12 復習
	13	リスニング対策
	14	リスニング対策
	15	問題演習
	16	問題演習
	17	問題演習
	18	問題演習
	19	問題演習
	20	問題演習
	21	問題演習
	22	問題演習
	23	問題演習
	24	問題演習
	25	問題演習
	26	問題演習
	27	問題演習
	28	問題演習
	29	問題演習
	30	問題演習
成績評価方法 (試験実施方法)	授業内試験100% 講義後のチェックテストの得点で評価（筆記とリスニング）	
備考		

授業概要（シラバス）

タイトル	内容	
授業科目	Excel基礎	
実務家教員	－	
学部・学科	ホテル観光学科	
履修年次	2年次	
開講区分	前期	
科目区分	必修	
授業方法	演習	
授業時間	60時間	
授業回数	30回	
授業概要	Excelの基礎操作並びに関数の効果的な使用法を習得する	
授業の進め方	反復練習と効果測定により、確実な知識とスキルの定着を図る	
達成目標	MOS Excelレベルの操作を習得する	
教科書	テキスト及び参考書	
特記		
授業計画	1	ワークシートやブックの作成と管理①
	2	ワークシートやブックの作成と管理②
	3	セルやセル範囲のデータの管理①
	4	セルやセル範囲のデータの管理②
	5	テーブルの作成①
	6	テーブルの作成②
	7	テーブルの作成③
	8	関数を使用するデータの集計①
	9	関数を使用するデータの集計②
	10	関数を使用するデータの集計③
	11	関数を使用する条件付き計算④
	12	関数を使用する条件付き計算⑤
	13	関数を使用する条件付き計算⑥
	14	関数を使用した文字列の整形や変更①
	15	関数を使用した文字列の整形や変更②
	16	関数を使用した文字列の整形や変更③
	17	グラフの作成①
	18	グラフの作成②
	19	グラフの作成③
	20	グラフの書式設定①
	21	グラフの書式設定②
	22	グラフの書式設定③
	23	グラフの書式設定④
	24	グラフの書式設定⑤
	25	オブジェクトの挿入や書式設定①
	26	オブジェクトの挿入や書式設定②
	27	オブジェクトの挿入や書式設定③
	28	オブジェクトの挿入や書式設定④
	29	オブジェクトの挿入や書式設定⑤
	30	オブジェクトの挿入や書式設定⑥
成績評価方法 (試験実施方法)	効果測定100% 実技による効果測定	
備考		

授業概要（シラバス）

タイトル	内容	
授業科目	Excel応用	
実務家教員	－	
学部・学科	ホテル観光学科	
履修年次	2年次	
開講区分	前期	
科目区分	必修	
授業方法	演習	
授業時間	30時間	
授業回数	15回	
授業概要	MOS Excel試験に合格するために必要な操作に関する総合的な知識を身につけるための演習	
授業の進め方	問題演習と解説に加え、必要に応じて復習講義を行い、より高度な知識定着を図る	
達成目標	Excelの主な機能を利用して、複数のシートを含むブックの作成・編集、データの抽出や並べ替え、数式の作成、関数の使用、グラフを利用したデータの視覚的表現、印刷設定など、さまざまな目的や状況に応じて数値データを扱うことができる	
教科書	オリジナルテキスト	
特記		
授業計画	1	ワークシートやブックの作成と管理
	2	セルやセル範囲のデータの管理
	3	テーブルの作成
	4	テーブルの作成
	5	関数を使用するデータの集計①
	6	関数を使用するデータの集計②
	7	関数を使用する条件付き計算①
	8	関数を使用する条件付き計算②
	9	関数を使用する条件付き計算③
	10	関数を使用した文字列の整形や変更①
	11	関数を使用した文字列の整形や変更②
	12	グラフの作成①
	13	グラフの作成②
	14	グラフの書式設定
	15	オブジェクトの挿入や書式設定
成績評価方法 (試験実施方法)	効果測定100% 実技による効果測定	
備考		

授業概要（シラバス）

タイトル	内容	
授業科目	言語知識（英会話）Ⅲ	
実務家教員	○	
学部・学科	ホテル観光学科	
履修年次	2年次	
開講区分	前期	
科目区分	必修	
授業方法	演習	
授業時間	45時間	
授業回数	23回	
授業概要	ネイティブスピーカーとの英会話レッスンで全員が発話しつつ授業を進めていく。	
授業の進め方	各種資料とロールプレイングやディスカッションを通じ、専門的な知識と思考の定着を図る	
達成目標	英会話でのおもてなしスキルの向上。	
教科書	テキスト及び参考書	
特記		
授業計画	1	You and me (Introductions, personal information)
	2	You and me (Introductions, personal information)
	3	You and me (Introductions, personal information)
	4	A good job! (Questions, jobs, and negatives)
	5	A good job! (Questions, jobs, and negatives)
	6	A good job! (Questions, jobs, and negatives)
	7	Work hard, play hard! (Hobbies)
	8	Work hard, play hard! (Hobbies)
	9	Work hard, play hard! (Hobbies)
	10	Somewhere to live (living arrangements)
	11	Somewhere to live (living arrangements)
	12	Somewhere to live (living arrangements)
	13	Units 1, 2, 3, 4 Review
	14	Units 1, 2, 3, 4 Review
	15	Units 1, 2, 3, 5 Review
	16	Super me! (Ability)
	17	Super me! (Ability)
	18	Super me! (Ability)
	19	Life's ups and downs (Life stories)
	20	Life's ups and downs (Life stories)
	21	Life's ups and downs (Life stories)
	22	Dates to remember (Special occasions)
	23	Dates to remember (Special occasions)
成績評価方法 (試験実施方法)	平常点100% 授業への参加姿勢、実践スキルの習熟状況	
備考		

授業概要（シラバス）

タイトル	内容	
授業科目	一般教養Ⅱ	
実務家教員	－	
学部・学科	ホテル観光学科	
履修年次	2年次	
開講区分	前期	
科目区分	必修	
授業方法	演習	
授業時間	30時間	
授業回数	15回	
授業概要	ビジネスで一般的に使用される熟語、四字熟語、慣用句などを学ぶ	
授業の進め方	問題集に基づき、指定された範囲の確認テストを実施する	
達成目標	一般教養として社会で求められる以上の漢字能力を身に付けることを目的とする	
教科書	問題集・プリント	
特記		
授業計画	1	訓読み・送り仮名・熟語 1
	2	訓読み・送り仮名・熟語 2
	3	同音異義・異字同訓
	4	誤字訂正、類義語・反対語
	5	漢字の意味・使い方 1
	6	漢字の意味・使い方 2
	7	漢字の意味・使い方 3
	8	ことわざ・故事成語・慣用句 1
	9	ことわざ・故事成語・慣用句 2
	10	特殊な漢字の読み書き 1
	11	特殊な漢字の読み書き 2
	12	項目別模擬試験 1
	13	項目別模擬試験 2
	14	直前模擬試験 1
	15	直前模擬試験 2
成績評価方法 (試験実施方法)	模擬試験100% 模擬試験における得点で評価	
備考		

授業概要（シラバス）

タイトル	内容	
授業科目	キャリアデザインⅡ	
実務家教員	－	
学部・学科	ホテル観光学科	
履修年次	2年次	
開講区分	前期	
科目区分	必修	
授業方法	演習	
授業時間	30時間	
授業回数	15回	
授業概要	面接試験に向けての準備作業や集団・個人での実践練習を行う	
授業の進め方	前半は座学中心になるが、後半は本番形式の模擬面接を実施する	
達成目標	自然な会話の中で好印象を与え、自分らしさを表現できる	
教科書	なし	
特記		
授業計画	1	自己分析 1
	2	自己分析 2
	3	自己分析 3
	4	自己PR 考察 1
	5	自己PR 考察 2
	6	職種研究 1
	7	職種研究 2
	8	職種研究 3
	9	志望動機整理 1
	10	志望動機整理 2
	11	模擬集団面接 1
	12	模擬集団面接 2
	13	模擬集団面接 3
	14	集団討論レクチャー
	15	模擬集団討論
成績評価方法 (試験実施方法)	平常点100% 授業への参加姿勢、授業内レポートの完成度	
備考		

授業概要（シラバス）

タイトル	内容	
授業科目	キャリアデザインⅢ	
実務家教員	－	
学部・学科	ホテル観光学科	
履修年次	2年次	
開講区分	前期	
科目区分	必修	
授業方法	演習	
授業時間	30時間	
授業回数	15回	
授業概要	社会環境を理解し、課題をクリアする力を身につける為の学習	
授業の進め方	テキストによる講義と問題演習により、知識の定着を図る	
達成目標	社会環境を理解し、課題をクリアする力を身につける	
教科書	オリジナルテキスト	
特記		
授業計画	1	社会人マナー
	2	冠婚葬祭マナー
	3	贈答マナー
	4	会食マナー
	5	時事研究・グループ討議①
	6	時事研究・グループ討議②
	7	時事研究・グループ討議③
	8	時事研究・グループ討議④
	9	時事研究・グループ討議⑤
	10	時事研究・グループ討議⑥
	11	時事研究・グループ討議⑦
	12	時事研究・グループ討議⑧
	13	時事研究・グループ討議⑨
	14	発表①
	15	発表②
成績評価方法 (試験実施方法)	平常点100% 授業への参加姿勢、授業内レポートの完成度	
備考		

授業概要（シラバス）

タイトル	内容	
授業科目	伝統文化 I	
実務家教員	○	
学部・学科	ホテル観光学科	
履修年次	2 年次	
開講区分	前期	
科目区分	選択	
授業方法	講義（実務経験のある教員による授業科目です）	
授業時間	1 5 時間	
授業回数	8 回	
授業概要	日本の伝統文化である華道・茶道を学ぶ	
授業の進め方	実際に花を活け、お茶を点てる	
達成目標	基本的な花の活け方が実践でき、お茶を点てることができる	
教科書	講師作成プリント	
特記	華道の指導経験がある／茶道教室の講師である	
授業計画	1	華道の歴史／個性盛花、直立型
	2	個性盛花、斜型
	3	瓶花、投入
	4	色彩盛花／格花
	5	茶道とは／お辞儀の仕方／お菓子のいただき方
	6	襖の開閉／お茶のいただき方
	7	茶器の清め方／お茶の点て方
	8	濃茶の体験
成績評価方法 (試験実施方法)	平常点100% 授業への参加姿勢、授業内レポートの完成度	
備考		

授業概要（シラバス）

タイトル	内容	
授業科目	伝統文化Ⅱ	
実務家教員	○	
学部・学科	ホテル観光学科	
履修年次	2年次	
開講区分	前期	
科目区分	選択	
授業方法	講義（実務経験のある教員による授業科目です）	
授業時間	15時間	
授業回数	8回	
授業概要	書道の基本を学ぶ	
授業の進め方	講師指導のもと、毛筆を使い決められた文字を書く	
達成目標	毛筆で字が書けるようになる	
教科書	講師作成プリント	
特記	書道講師として経験がある	
授業計画	1	書道の道具／書くときの姿勢
	2	楷書の基本
	3	楷書
	4	行書の基本
	5	行書
	6	草書の基本
	7	草書の基本
	8	ハガキ、便箋の毛筆
成績評価方法 (試験実施方法)	授業内試験100% 講義後のチェックテストの得点で評価	
備考		

授業概要（シラバス）

タイトル	内容	
授業科目	国内旅行基礎（業法）Ⅱ	
実務家教員	—	
学部・学科	ホテル観光学科	
履修年次	2年次	
開講区分	前期	
科目区分	選択	
授業方法	講義	
授業時間	15時間	
授業回数	8回	
授業概要	国内旅行業務取扱管理者試験の旅行業法について学ぶ	
授業の進め方	テキストによる講義と問題演習	
達成目標	旅行業法が理解できる	
教科書	旅行業務取扱管理者標準テキスト2／問題集2 旅行業法・約款	
特記		
授業計画	1	総則、登録制度
	2	営業保証金制度
	3	旅行業務取扱管理者、旅行業務取扱料金
	4	旅行業約款、標識
	5	取引条件の説明と書面の交付
	6	外務員、広告の表示・誇大広告の禁止、旅程管理、受託契約
	7	旅行者代理業、禁止行為・登録の取り消し等、旅行サービス手配業
	8	旅行業協会（法定業務、苦情解決業務、弁済業務保証金制度）
成績評価方法 (試験実施方法)	授業内試験100% 講義後のチェックテストの得点で評価	
備考		

授業概要（シラバス）

タイトル	内容	
授業科目	国内旅行基礎（運賃）Ⅱ	
実務家教員	—	
学部・学科	ホテル観光学科	
履修年次	2年次	
開講区分	前期	
科目区分	選択	
授業方法	講義	
授業時間	15時間	
授業回数	8回	
授業概要	国内旅行業務取扱管理者試験の国内運賃・料金計算について学ぶ	
授業の進め方	テキストによる講義と問題演習	
達成目標	国内の運賃・料金計算ができるようになる	
教科書	旅行業務取扱管理者標準テキスト3／問題集3 国内旅行実務	
特記		
授業計画	1	JR運賃・料金計算
	2	運賃計算の基礎－連続運賃計算・特例、割引運賃
	3	料金計算の基礎・特別急行料金
	4	グリーン料金－乗継割引
	5	通し計算－東海道・山陽新幹線
	6	九州新幹線の料金－山形・秋田新幹線の料金
	7	国内航空運賃・料金計算、宿泊料金計算
	8	貸切バス運賃・料金計算、フェリー運賃・料金計算
成績評価方法 (試験実施方法)	授業内試験100% 講義後のチェックテストの得点で評価	
備考		

授業概要（シラバス）

タイトル	内容	
授業科目	国内旅行基礎（地理）Ⅱ	
実務家教員	—	
学部・学科	ホテル観光学科	
履修年次	2年次	
開講区分	前期	
科目区分	選択	
授業方法	講義	
授業時間	15時間	
授業回数	8回	
授業概要	国内旅行業務取扱管理者試験の国内運賃・料金計算について学ぶ	
授業の進め方	テキストによる講義と問題演習	
達成目標	国内の運賃・料金計算ができるようになる	
教科書	旅行業務取扱管理者試験標準テキスト1／問題集1 観光地理	
特記		
授業計画	1	北海道
	2	東北地方
	3	関東地方
	4	甲信越地方、北陸地方
	5	中部地方
	6	近畿地方
	7	中国・四国地方
	8	九州・沖縄地方
成績評価方法 (試験実施方法)	授業内試験100% 講義後のチェックテストの得点で評価	
備考		

授業概要（シラバス）

タイトル	内容	
授業科目	国内旅行応用Ⅱ	
実務家教員	—	
学部・学科	ホテル観光学科	
履修年次	2年次	
開講区分	前期	
科目区分	選択	
授業方法	演習	
授業時間	60時間	
授業回数	30回	
授業概要	国内旅行業務取扱管理者試験の問題演習	
授業の進め方	問題演習と解説を中心に、必要に応じて復習講義を行う	
達成目標	国内旅行業務取扱管理者試験に合格できる知識を得る	
教科書	旅行業務取扱管理者試験標準テキスト／問題集 1～3	
特記		
授業計画	1	本科統一模擬試験
	2	過去問演習①
	3	公開模試①
	4	過去問演習①（2回転目）
	5	直前模試①
	6	公開模試①（2回転目）
	7	過去問演習②
	8	直前模試①（2回転目）
	9	過去問演習②（2回転目）
	10	過去問演習③
	11	直前模試①（3回転目）
	12	過去問演習③（2回転目）
	13	公開模試①（3回転目）
	14	過去問演習④
	15	過去問演習⑤
	16	公開模試②
	17	過去問演習④（2回転目）
	18	公開模試②（2回転目）
	19	過去問演習②（3回転目）
	20	過去問演習③（3回転目）
	21	過去問演習④（3回転目）
	22	地理対策 トレーニング問題集
	23	過去問演習⑤（2回転目）
	24	地理対策 トレーニング問題集
	25	公開模試②（3回転目）
	26	地理対策 トレーニング問題集
	27	公開模試③
	28	過去問演習③（4回転目）
	29	過去問演習④（4回転目）
	30	公開模試③（2回転目）
成績評価方法 （試験実施方法）	模擬試験100% 模擬試験における科目別得点で評価	
備考		

授業概要（シラバス）

タイトル	内容	
授業科目	総合旅行基礎（出入国法令）	
実務家教員	—	
学部・学科	ホテル観光学科	
履修年次	2年次	
開講区分	前期	
科目区分	選択	
授業方法	講義	
授業時間	15時間	
授業回数	8回	
授業概要	総合旅行業務取扱管理者試験の出入国法令に関して学ぶ	
授業の進め方	テキストによる講義と一部実践的な問題演習	
達成目標	総合旅行業務取扱管理者試験の出入国法令の問題が解ける	
教科書	旅行業務取扱管理者試験標準テキスト4／問題集4 海外旅行実務	
特記		
授業計画	1	旅券法1
	2	旅券法2
	3	旅券法3
	4	入管法
	5	検疫法
	6	動植物検疫に関する法令
	7	外国為替及び外国貿易法
	8	通関手続に関する法令
成績評価方法 (試験実施方法)	授業内試験100% 講義後のチェックテストの得点で評価	
備考		

授業概要（シラバス）

タイトル	内容	
授業科目	総合旅行（実務）	
実務家教員	○	
学部・学科	ホテル観光学科	
履修年次	2年次	
開講区分	前期	
科目区分	必修	
授業方法	講義	
授業時間	15時間	
授業回数	8回	
授業概要	総合旅行業務取扱管理者試験の海外実務に関して学ぶ	
授業の進め方	テキストによる講義と一部実践的な問題演習	
達成目標	総合旅行業務取扱管理者試験の海外実務の問題が解ける	
教科書	旅行業務取扱管理者試験標準テキスト4／問題集4 海外旅行実務	
特記		
授業計画	1	査証手続
	2	出入国手続
	3	世界のバス・クルーズ船・ホテル・名物料理
	4	ヨーロッパの鉄道
	5	時差の計算
	6	航空コード、都市コードと空港コード
	7	OAG運行情報の読み方
	8	所要時間の計算
成績評価方法 (試験実施方法)	授業内試験100% 講義後のチェックテストの得点で評価	
備考		

授業概要（シラバス）

タイトル	内容	
授業科目	総合旅行基礎（運賃、地理）	
実務家教員	—	
学部・学科	ホテル観光学科	
履修年次	2年次	
開講区分	前期	
科目区分	選択	
授業方法	講義	
授業時間	15時間	
授業回数	8回	
授業概要	総合旅行業務取扱管理者試験の運賃、地理に関して学ぶ	
授業の進め方	テキストによる講義と一部実践的な問題演習	
達成目標	総合旅行業務取扱管理者試験の運賃、地理の問題が解ける	
教科書	旅行業務取扱管理者試験標準テキスト4／問題集4 海外旅行実務、テキスト1／問題集1	
特記		
授業計画	1	普通運賃計算1
	2	普通運賃計算2
	3	特別運賃計算1
	4	特別運賃計算2
	5	アジア
	6	ヨーロッパ
	7	アフリカ、オセアニア
	8	アメリカ
成績評価方法 (試験実施方法)	授業内試験100% 講義後のチェックテストの得点で評価	
備考		

授業概要（シラバス）

タイトル	内容	
授業科目	総合旅行応用	
実務家教員	—	
学部・学科	ホテル観光学科	
履修年次	2年次	
開講区分	前期	
科目区分	選択	
授業方法	演習	
授業時間	60時間	
授業回数	30回	
授業概要	総合旅行業務取扱管理者試験の問題演習	
授業の進め方	問題演習と解説を中心に、必要に応じて復習講義を行う	
達成目標	総合旅行業務取扱管理者試験に合格できる知識を得る	
教科書	旅行業務取扱管理者試験標準テキスト／問題集 1～4	
特記		
授業計画	1	項目別：実務 時差計算・3レター・2レター・都市名
	2	項目別：実務 運行情報・所要時間・最小乗継時間
	3	項目別：法令 旅券法、外為法、通関手続
	4	項目別：実務 時差計算・3レター・2レター・都市名
	5	項目別：実務 運行情報・所要時間・最小乗継時間
	6	過去問①
	7	過去問②
	8	過去問③
	9	過去問①2回転目
	10	過去問②2回転目
	11	公開模試①
	12	公開模試②
	13	公開模試③
	14	公開模試④
	15	過去問④
	16	過去問③2回転目
	17	公開模試⑤
	18	過去問④2回転目
	19	公開模試⑤2回転目
	20	過去問①3回転目
	21	公開模試④2回転目
	22	過去問②3回転目
	23	公開模試⑤3回転目
	24	過去問③3回転目
	25	公開模試④3回転目
	26	過去問④3回転目
	27	公開模試①2回転目
	28	公開模試②2回転目
	29	公開模試③2回転目
	30	最終確認問題
成績評価方法 (試験実施方法)	模擬試験100% 模擬試験における科目別得点で評価	
備考		

授業概要（シラバス）

タイトル	内容	
授業科目	ツアープランニングⅢ	
実務家教員	ー	
学部・学科	ホテル観光学科	
履修年次	2年次	
開講区分	前期	
科目区分	必修	
授業方法	講義および演習	
授業時間	60時間	
授業回数	30回	
授業概要	ツアープランニングの基本を学び、ツアーを企画する	
授業の進め方	基本的な知識を講義したのち、グループでツアープランニングを行う	
達成目標	自分たちでツアーを企画し、JATAのコンテストに応募する	
教科書	必要に応じ、旅行パンフレット等を用いる	
特記		
授業計画	1	ツアープランニングの基礎知識1
	2	ツアープランニングの基礎知識2
	3	ツアープランニングの基礎知識3
	4	世界の観光名所1
	5	世界の観光名所2
	6	世界の観光名所3
	7	世界の観光名所4
	8	旅行会社のツアー研究1
	9	旅行会社のツアー研究2
	10	費用の検討および算出1
	11	費用の検討および算出2
	12	候補地決定
	13	候補地の調査1
	14	候補地の調査2
	15	候補地の調査3
	16	ツアープランの検討
	17	ツアープランの検討
	18	ツアープランの検討
	19	ツアープランの検討
	20	ツアープランの検討
	21	ツアープランニング
	22	ツアープランニング
	23	ツアープランニング
	24	ツアープランニング
	25	ツアープランニング
	26	プラン内容の確認
	27	企画書作成1
	28	企画書作成2
	29	企画書作成3
	30	全体発表
成績評価方法 (試験実施方法)	平常点100% 授業への参加姿勢、授業内レポートの完成度	
備考		

授業概要（シラバス）

タイトル	内容	
授業科目	言語知識（英会話）Ⅳ	
実務家教員	○	
学部・学科	ホテル観光学科	
履修年次	2年次	
開講区分	後期	
科目区分	必修	
授業方法	演習	
授業時間	60時間	
授業回数	30回	
授業概要	ネイティブスピーカーとの英会話レッスンで全員が発話しつつ授業を進めていく。	
授業の進め方	各種資料とロールプレイングやディスカッションを通じ、専門的な知識と思考の定着を図る	
達成目標	英会話でのおもてなしスキルの向上。	
教科書	テキスト及び参考書	
特記		
授業計画	1	Dates to remember (Special occasions)
	2	Dates to remember (Special occasions)
	3	Eat in or out? (Food and restaurants)
	4	Eat in or out? (Food and restaurants)
	5	Eat in or out? (Food and restaurants)
	6	Eat in or out? (Food and restaurants)
	7	Units 5, 6, 7, 8 Review
	8	City living (Comparing)
	9	City living (Comparing)
	10	City living (Comparing)
	11	City living (Comparing)
	12	City living (Comparing)
	13	Where on earth are you? (Describing people)
	14	Where on earth are you? (Describing people)
	15	Where on earth are you? (Describing people)
	16	Where on earth are you? (Describing people)
	17	Where on earth are you? (Describing people)
	18	Going far (Weather and travel)
	19	Going far (Weather and travel)
	20	Going far (Weather and travel)
	21	Going far (Weather and travel)
	22	Never ever! (Experiences)
	23	Never ever! (Experiences)
	24	Never ever! (Experiences)
	25	Never ever! (Experiences)
	26	Never ever! (Experiences)
	27	Units 9, 10, 11, 12 Review
	28	Units 9, 10, 11, 12 Review
	29	Units 9, 10, 11, 13 Review
	30	Book review, (team) quiz, topic discussion, test, etc
成績評価方法 (試験実施方法)	平常点100% 授業への参加姿勢、実践スキルの習熟状況	
備考		

授業概要（シラバス）

タイトル	内容
授業科目	言語知識（中国語）Ⅰ
実務家教員	○
学部・学科	ホテル観光学科
履修年次	2年次
開講区分	後期
科目区分	選択
授業方法	演習
授業時間	60時間
授業回数	30回
授業概要	中国人ネイティブ講師による講義
授業の進め方	テキスト講義と実戦的な演習により「知る」から「身に付く」へステップアップを図る
達成目標	学習者の中国語への興味を深める上、中国や中国語についての知識を広げ、今後本格的な中国語学習のきっかけを作る。
教科書	テキスト及び参考書
特記	中国語学校で講師をしている
授業計画	1 中国語の発音／第1課 你好 2 第2課 你好吗 3 第3課 你吃什么 4 第4課 多少钱 5 第5課 图书馆在哪儿 6 第6課 我来介绍一下 7 第7課 你身体好吗 8 第8課 你是哪国人 9 第9課 你家有几口人 10 第10課 现在几点 11 第11課 办公楼在教学楼北边 12 第12課 要红的还是要蓝的 13 第13課 您给我介绍介绍 14 第14課 咱们去尝尝、好吗 15 第15課 去邮局你怎么 16 生存交際1 第一单元 你好，我是麦克／第二单元 我姓金，叫金太成 17 生存交際1 第三单元 我从英国伦敦来／第四单元 我在一家公司工作 18 生存交際1 第五单元 你今年多大／第六单元 她的男朋友很帅 19 生存交際1 第七单元 我住在阳光小区 20 生存交際1 第八单元 我喜欢大家庭 21 生存交際1 第九单元 我最近很忙 22 生存交際1 第十单元 我来介绍一下儿 23 生存交際2 第一单元 10月1日是我的生日／第二单元 你现在在哪儿 24 生存交際2 第三单元 我的包是红色的／第四单元 从这儿怎么走 25 生存交際2 第五单元 一共一百八十八元八角八分 26 生存交際2 第六单元 你来点菜吧 27 生存交際2 第七单元 喂，请问金经理在吗 28 生存交際2 第八单元 你的房间大不大 29 生存交際2 第九单元 我们还是坐出租车吧 30 生存交際2 第十单元 没问题，我帮你
成績評価方法 (試験実施方法)	内試験100% 講義後のチェックテストの得点で評価（筆記、リスニング、会話）
備考	

授業概要（シラバス）

タイトル	内容	
授業科目	言語知識（日本語）Ⅰ	
実務家教員	－	
学部・学科	ホテル観光学科	
履修年次	2年次	
開講区分	後期	
科目区分	選択	
授業方法	演習	
授業時間	60時間	
授業回数	30回	
授業概要	日本語の正しい使い方を学ぶ	
授業の進め方	テキストによる講義と一部基礎的な問題演習	
達成目標	敬語を含め日本語を正しく使うことができる	
教科書	ステップアップ日本語講座 中級	
特記		
授業計画	1	敬語とは
	2	尊敬語
	3	謙譲語①
	4	謙譲語②
	5	丁寧語①
	6	丁寧語②
	7	状況に合わせた敬語の使い分け
	8	第三者を交えた敬語
	9	電話や手紙における敬語
	10	誤った敬語の使い方
	11	誤った敬語の使い方
	12	さまざまな敬語表現
	13	敬語学習まとめ
	14	可能動詞・受身と使役
	15	言葉と言葉の関係
	16	類義語／対義語／多義語語
	17	言葉の使い方／慣用句
	18	漢字・送り仮名・仮名遣いの誤り／熟語の構成
	19	熟語の構成
	20	形の似た漢字
	21	同音異義語・同音異字・同訓異字
	22	四字熟語とその適切な使い方
	23	尊敬語・謙譲語・丁寧語（復習）
	24	状況に合わせた敬語の使い方・第三者を交えた敬語（復習）
	25	電話や手紙における敬語・誤った敬語の使い方（復習）
	26	さまざまな敬意表現（復習）
	27	可能動詞・受身と使役／言葉と言葉の関係（復習）
	28	類義語／対義語／多義語語（復習）
	29	言葉の使い方／慣用句（復習）
	30	漢字・送り仮名・仮名遣いの誤り／熟語の構成（復習）
成績評価方法 （試験実施方法）	授業内試験100% 講義後のチェックテストの得点で評価	
備考		

授業概要（シラバス）

タイトル	内容	
授業科目	マーケティング概論	
実務家教員	－	
学部・学科	ホテル観光学科	
履修年次	2年次	
開講区分	後期	
科目区分	必修	
授業方法	講義	
授業時間	30時間	
授業回数	15回	
授業概要	マーケティングの必要性と目的を学習する	
授業の進め方	テキストによる講義と問題演習により、知識の定着を図る	
達成目標	マーケティングの知識を体系的に習得する	
教科書	テキスト及び参考書	
特記		
授業計画	1	顧客満足①
	2	顧客満足②
	3	マーケティングの必要性①
	4	マーケティングの必要性②
	5	情報収集と分析①
	6	情報収集と分析②
	7	流通チャネル①
	8	流通チャネル②
	9	プロモーション①
	10	プロモーション②
	11	財務知識①
	12	財務知識②
	13	事例研究①
	14	事例研究②
	15	事例研究③
成績評価方法 (試験実施方法)	授業内試験100% 講義後のチェックテストの得点で評価	
備考		

授業概要（シラバス）

タイトル	内容	
授業科目	ビジネスマナー	
実務家教員	－	
学部・学科	ホテル観光学科	
履修年次	2年次	
開講区分	後期	
科目区分	必修	
授業方法	演習	
授業時間	60時間	
授業回数	30回	
授業概要	ビジネス電話対応や接客、接遇に関するルールを学習する	
授業の進め方	反復練習と効果測定により、確実な知識とスキルの定着を図る	
達成目標	企業内で必要とされる基本的なマナーを習得する	
教科書	オリジナルテキスト・レジュメ	
特記		
授業計画	1	学校と職場の違い①
	2	学校と職場の違い②
	3	学校と職場の違い③
	4	職場のマナー①
	5	職場のマナー②
	6	職場のマナー③
	7	仕事の進め方①
	8	仕事の進め方②
	9	仕事の進め方③
	10	報告、連絡、相談①
	11	報告、連絡、相談②
	12	報告、連絡、相談③
	13	挨拶①
	14	挨拶②
	15	挨拶③
	16	笑顔、お辞儀①
	17	笑顔、お辞儀②
	18	笑顔、お辞儀③
	19	敬語①
	20	敬語②
	21	敬語③
	22	応対の基本①
	23	応対の基本②
	24	応対の基本③
	25	電話応対①
	26	電話応対②
	27	電話応対③
	28	効果測定①
	29	効果測定②
	30	効果測定③
成績評価方法 (試験実施方法)	効果測定100% 実技による効果測定	
備考		

授業概要（シラバス）

タイトル	内容	
授業科目	鉄道マーケティング応用	
実務家教員	－	
学部・学科	ホテル観光学科	
履修年次	2年次	
開講区分	後期	
科目区分	必修	
授業方法	講義	
授業時間	30時間	
授業回数	15回	
授業概要	マーケティング概論で学んだ内容で鉄道観光業界をマーケティングを学ぶ	
授業の進め方	テキストによる講義と一部基礎的な問題演習	
達成目標	旅行・鉄道・観光のマーケティングについて学ぶ	
教科書	観光のマーケティング・マネジメントーケースで学ぶ観光マーケティングの理論	
特記	旅行・鉄道・観光のマーケティングを理解し、ツアープランニングに活かすことができる	
授業計画	1	マーケティング・マネジメント
	2	サービスによる価格創造のメカニズム
	3	観光マーケットと購買行動
	4	観光マーケティングの環境分析
	5	競争の分析、観光商品のマネジメント
	6	価格のマネジメント
	7	流通チャネルのマネジメント
	8	プロモーションのマネジメント
	9	インターネットのマーケティング
	10	観光産業におけるマーケティングマネジメント
	11	デスティネーションのマーケティング
	12	観光におけるデ・マーケティング
	13	インバウンドのマーケティング
	14	観光まちづくりのマーケティング
	15	レポート作成、発表
成績評価方法 (試験実施方法)	授業内試験100% 講義後のチェックテストの得点で評価	
備考		

授業概要（シラバス）

タイトル	内容
授業科目	鉄道ビジネスマナー
実務家教員	ー
学部・学科	ホテル観光学科
履修年次	2年次
開講区分	後期
科目区分	必修
授業方法	講義
授業時間	60時間
授業回数	30回
授業概要	旅行会社のカウンターにおける知識、ビジネスマナーを学ぶ
授業の進め方	テキストによる講義と一部基礎的な問題演習
達成目標	旅行会社のカウンターで基本的な接客ができる
教科書	これからはじめる旅行会社のカウンター販売【国内旅行編】
特記	
授業計画	1 国内旅行の概要／カウンターでの主な取扱商品
	2 国内旅行カウンターでの仕事の流れ／お客様との旅行契約
	3 お客様をお迎えする前に／お客様の心理と担当者の心構え
	4 募集型企画旅行商品の体系と特徴／販売／契約の解除
	5 JR券の販売
	6 JR券の販売
	7 JR券の販売
	8 航空券の販売
	9 航空券の販売
	10 航空券の販売／私鉄券その他の販売
	11 宿泊施設の販売
	12 最終のご案内
	13 個人情報保護法／消費者契約法
	14 商品知識（日本の観光地の確認）
	15 商品知識（日本の観光地の確認）
	16 行程表の作成
	17 旅行会社での立居振舞（お客様のお迎え）
	18 旅行会社での対置振舞（敬語の使い方、名刺の渡し方）
	19 お客様との電話応対
	20 お客様との電話応対
	21 お客様との電話応対確認
	22 カウンター応対練習
	23 カウンター応対練習
	24 カウンター応対練習
	25 カウンター応対練習
	26 カウンター応対練習
	27 カウンター応対確認
	28 カウンター応対確認
	29 カウンタービジネスマナーまとめ
	30 カウンタービジネスマナーまとめ
成績評価方法 (試験実施方法)	授業内試験100% 講義後のチェックテストの得点で評価
備考	

授業概要（シラバス）

タイトル	内容	
授業科目	プレゼンテーション概論	
実務家教員	－	
学部・学科	ホテル観光学科	
履修年次	2年次	
開講区分	後期	
科目区分	必修	
授業方法	演習	
授業時間	30時間	
授業回数	15回	
授業概要	企画から発表までの一連の流れ	
授業の進め方	各種資料による講義とディスカッションを通じ、専門的な知識と思考の定着を図る	
達成目標	プレゼンテーションに必要な要素の理解、演習	
教科書	テキスト及び参考書	
特記		
授業計画	1	プレゼンテーションとは何か
	2	プレゼンテーションの種類
	3	企画①
	4	企画②
	5	企画③
	6	情報収集①
	7	情報収集②
	8	情報収集③
	9	シナリオ作成①
	10	シナリオ作成②
	11	シナリオ作成③
	12	コンテンツ作成①
	13	コンテンツ作成②
	14	話し方
	15	発表
成績評価方法 (試験実施方法)	平常点100% 授業への参加姿勢、実践スキルの習熟状況	
備考		

授業概要（シラバス）

タイトル	内容	
授業科目	時事研究	
実務家教員	－	
学部・学科	ホテル観光学科	
履修年次	2 年次	
開講区分	後期	
科目区分	必修	
授業方法	講義	
授業時間	3 0 時間	
授業回数	1 5 回	
授業概要	現代社会における主要な時事の基本用語を理解し、自分の考えや意見を持つための学習	
授業の進め方	テキスト講義と実践的な演習により、「知る」から「身に付く」へステップアップを図る	
達成目標	主要な時事の基本用語が理解できている 自ら時事に関する情報収集を行い、自分の考えや意見を伝えることができる	
教科書	テキスト及び参考書	
特記		
授業計画	1	用語知識①
	2	用語知識②
	3	用語知識③
	4	用語知識④
	5	用語知識⑤
	6	考え方①
	7	考え方②
	8	考え方③
	9	考え方④
	10	発表①
	11	発表②
	12	発表③
	13	個人研究①
	14	個人研究②
	15	個人研究③
成績評価方法 (試験実施方法)	確認テスト100% 科目習熟度を測定するテスト	
備考		

授業概要（シラバス）

タイトル	内容	
授業科目	パソコン実習Ⅰ	
実務家教員	－	
学部・学科	ホテル観光学科	
履修年次	2年次	
開講区分	後期	
科目区分	必修	
授業方法	演習	
授業時間	30時間	
授業回数	15回	
授業概要	Word、Excelを操作するための基礎的な知識を身につける実習	
授業の進め方	反復練習と効果測定により、確実な知識とスキルの定着を図る	
達成目標	基本的な入力操作や書式設定、画像や表の挿入、関数の使用方法を理解する	
教科書	テキスト及び参考書	
特記		
授業計画	1	文書の作成と管理①
	2	文書の作成と管理②
	3	文書の作成と管理③
	4	一般的なビジネス文書の作成①
	5	一般的なビジネス文書の作成②
	6	一般的なビジネス文書の作成③
	7	シンプルなレポートや報告書の作成①
	8	シンプルなレポートや報告書の作成②
	9	シンプルなレポートや報告書の作成③
	10	表、画像、図形を使った文書の作成（1）①
	11	表、画像、図形を使った文書の作成（1）②
	12	表、画像、図形を使った文書の作成（1）③
	13	表、画像、図形を使った文書の作成（1）④
	14	表、画像、図形を使った文書の作成（1）⑤
	15	表、画像、図形を使った文書の作成（1）⑥
成績評価方法 (試験実施方法)	確認テスト100% 科目習熟度を測定するテスト	
備考		

授業概要（シラバス）

タイトル	内容	
授業科目	ツアープランニング応用	
実務家教員	○	
学部・学科	ホテル観光学科	
履修年次	2年次	
開講区分	後期	
科目区分	必修	
授業方法	講義および演習（一部実務家による講義）	
授業時間	90時間	
授業回数	45回	
授業概要	ツアープランニングの応用を学び、ツアーを企画する	
授業の進め方	実践な知識を講義したのち、グループでツアープランニングを行う	
達成目標	自分たちでツアーを企画し、卒業研究発表会をコンテスト形式で行う	
教科書	必要に応じ、旅行パンフレット等を用いる	
特記	現役ツアープランナー、ツアーコンダクターによる指導を基にして企画授業を展開する。	
授業計画	1	ツアープランニングの応用知識1
	2	ツアープランニングの応用知識2
	3	ツアープランニングの応用知識3
	4	ツアープランニングの応用知識4
	5	ツアープランニングの応用知識5
	6	旅行会社のツアー研究1
	7	旅行会社のツアー研究2
	8	旅行会社のツアー研究3
	9	旅行会社のツアー研究4
	10	旅行会社のツアー研究5
	11	候補地の調査1
	12	候補地の調査2
	13	候補地の調査3
	14	候補地の調査4
	15	候補地の調査5
	16	ツアープランの検討
	17	ツアープランの検討
	18	ツアープランの検討
	19	ツアープランの検討
	20	ツアープランの検討
	21	ツアープランニング
	22	ツアープランニング
	23	ツアープランニング
	24	ツアープランニング
	25	ツアープランニング
	26	ツアープランニング
	27	ツアープランニング
	28	ツアープランニング
	29	ツアープランニング
	30	ツアープランニング
	31	企画書作成1
	32	企画書作成2
	33	企画書作成3

	34	企画書作成4
	35	企画書作成5
	36	プラン内容の確認
	37	企画書修正1
	38	企画書修正2
	39	プレゼン発表練習1
	40	プレゼン発表練習2
	41	プレゼン発表練習3
	42	プレゼン発表練習4
	43	プレゼン発表練習5
	44	プレゼン発表練習6、当日の流れ確認
	45	全体発表
成績評価方法 (試験実施方法)	平常点100% 授業への参加姿+B3:E62勢、授業内レポートの完成度	
備考		

授業概要（シラバス）

タイトル	内容
授業科目	国内ツアープランニング
実務家教員	○
学部・学科	ホテル観光学科
履修年次	2年次
開講区分	後期
科目区分	必修
授業方法	講義および演習（一部実務家による講義）
授業時間	60時間
授業回数	30回
授業概要	ツアープランニングの応用を学び、ツアーを企画する
授業の進め方	実践な知識を講義したのち、グループでツアープランニングを行う
達成目標	自分たちでツアーを企画し、卒業研究発表会をコンテスト形式で行う
教科書	必要に応じ、旅行パンフレット等を用いる
特記	現役ツアープランナー、ツアーコンダクターによる指導を基にして企画授業を展開する。
授業計画	1 ツアープランニングの基礎知識1
	2 ツアープランニングの基礎知識2
	3 ツアープランニングの基礎知識3
	4 旅行会社のツアー研究1
	5 旅行会社のツアー研究2
	6 旅行会社のツアー研究3
	7 候補地の調査1
	8 候補地の調査2
	9 候補地の調査3
	10 ツアープランの検討
	11 ツアープランの検討
	12 ツアープランの検討
	13 ツアープランニング
	14 ツアープランニング
	15 ツアープランニング
	16 ツアープランニング
	17 ツアープランニング
	18 ツアープランニング
	19 企画書作成1
	20 企画書作成2
	21 企画書作成3
	22 プラン内容の確認
	23 企画書修正1
	24 企画書修正2
	25 プレゼン発表練習1
	26 プレゼン発表練習2
	27 プレゼン発表練習3
	28 プレゼン発表練習4
	29 プレゼン発表練習5、当日の流れ確認
	30 全体発表
成績評価方法 (試験実施方法)	平常点100% 授業への参加姿勢、授業内レポートの完成度
備考	

授業概要（シラバス）

タイトル	内容	
授業科目	J R時刻表	
実務家教員	○	
学部・学科	ホテル観光学科	
履修年次	2 年次	
開講区分	後期	
科目区分	必修	
授業方法	講義	
授業時間	3 0 時間	
授業回数	1 5 回	
授業概要	どのページに何があるか即座に対応できるレベルを目指す	
授業の進め方	JR時刻表を使用し、約1000ページある情報を把握する	
達成目標	即戦力して対応できるスキルの習得	
教科書	J R時刻表	
特記	鉄道業界出身の教員による授業	
授業計画	1	JR時刻表で調べられる事
	2	時刻表を見ながら東京駅見学
	3	時刻表リサーチ 東北新幹線・北海道新幹線編
	4	時刻表リサーチ 北陸新幹線編・東海道新幹線編
	5	時刻表リサーチ 寝台特急・特急列車編
	6	時刻表リサーチ ローカル編
	7	時刻表リサーチ フライトスケジュール編
	8	時刻表リサーチ バス編
	9	車両編成について
	10	JR時刻表を使って国内プランニングⅠ
	11	JR時刻表を使って国内プランニングⅡ
	12	JR時刻表を使って国内プランニングⅢ
	13	JR時刻表を使って国内プランニングⅣ
	14	JR時刻表を使って国内プランニングⅤ
	15	効果測定（テスト）
成績評価方法 (試験実施方法)	プランニングシート50点、テスト50点	
備考		